
2015日本のうたごえ祭典 in 愛知で「5000人の全国ぞうれっしゃ合同」をめざす



ぞう5000プロジェクト ニュース No. 3

文責：清水 則雄

2015 日本のうたごえ祭典 in 愛知実行委員会<ぞう5000プロジェクト実行委員会>代表 小出隆司(「ぞうれっしゃがやってきた」原作者)
事務局長 山口直子(愛知のうたごえ協議会常任委員)〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-1-1 シティコープ本陣通207
ホームページ <http://zou5000.web.fc2.com> E-mail : zou5000@freeml.com TEL&FAX 052-412-4036

呼びかけ人・賛同者続々増えています!!

7月21日、東山スカイタワーで第1回ぞう5000プロジェクト実行委員会が開催され、名古屋、日進、春日井、豊明、豊川、蒲郡、多治見、可児などの各地で「ぞうれっしゃ」にとり組んだ合唱団が出席して、**2015日本のうたごえ祭典in 愛知の大音楽会(2015年11月22日 日本碍子ホール)で5000名の「ぞうれっしゃ」演奏の実現**をめざして活動していくことを確認しました。早速呼びかけ人、賛同者、合唱団への参加を呼びかけています。

いま呼びかけに応じて呼びかけ人、賛同者、ぞう5000プロジェクトへの参加者は続々と増えています。(3頁〜4頁に呼びかけ人のお名前とメッセージが載っています。)



ぜひ「参加したい」という声、各地から!

ぞう5000プロジェクトでは、各地でおこなわれる「ぞうれっしゃ」のコンサートや催し物で、ぞう5000プロジェクトへの参加をよびかけています。そうした呼びかけにこたえて、東京、大阪、神奈川、群馬、富山、宮城、福島…など各地から、ぜひ5000人のぞうれっしゃに参加したいという、うれしい声がよせられています。

“あなたも「ぞう5000プロジェクト」に登録を”

合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」を全国から集まる仲間とともに、5000人で演奏する大合唱に

あなたも参加してください!

今までに「ぞうれっしゃがやってきた」を歌ったことがある方
歌ったことはないが、これから歌ってみたい方も…

***参加する方は「ぞう5000プロジェクト」への参加登録をお願いします。**

登録した方には会員番号の記された「会員証」を発行します

お問い合わせ

参加についてや登録の方法などのお問い合わせは zou5000@freeml.com にメールでお問い合わせください。Fax 0587-32-9300 にファクスで「ぞう5000登録希望」とお知らせいただければ、詳しい内容をお知らせいたします。

全国教育のうたごえ祭典inぐんまで「ぞうれっしゃ」全曲演奏



ぞうれっしゃ全国合同の舞台

8月9日（土）・8月10日（日）に群馬県の高崎で行われた、全国教育のうたごえ祭典inぐんまは9日に合唱発表会がおこなわれ、10日には大音楽会が開催されました。会場となった榛名文化会館エコーホールは高崎市といってもかなり郊外で、自然豊かなところですが、大音楽会は満員の観客を集めて開かれました。音楽会では1部が原爆をテーマにした、朗読と合唱による「炎の記憶」の舞台が群馬の方たちによって上演されました。

あの原爆を体験した人々の、深い悲しみと怒りが、迫真の朗読と気迫のこもった合唱で演じられ、平和の尊さを胸に刻む思いで聞きました。

そして第2部の、全国合同による合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」は、ぐんまぞうれっしゃ合唱団、ぐんま親子合唱団Earth、大胡ぞうれっしゃ合唱団、群馬県教職員合唱団「こだま」に全国から集まった「教育のうたごえ」の仲間達が加わった約170人の合唱で「ぞうれっしゃがやってきた全曲」が歌われました。「炎の記憶」そして「ぞうれっしゃがやってきた」今回の教育のうたごえ祭典大音楽会は、平和の願いがうたわれた音楽会でありました。

この合唱に参加した、群馬の仲間、全国の仲間たちから、来年は名古屋で「ぞうれっしゃを」歌おうという、うれしい声がたくさん聞かれました。

<福島からの参加者の感想です>

実はぞうれっしゃの全曲を自分が、人前で歌うのは初めてでした。皆さんと歌いながら、感動で時々声が詰まって歌えなくなりました。この思いを5000人合唱につなげていきたいと思っています。「ぞうれっしゃ」を歌ってこそ、ぞうれっしゃに乗ることが出来る。それも、5000人を超える人々とともにうたってこそ……

実は昨年、教育のうたごえ祭典は、次の年の開催地が決まらず、困窮していたところ、急遽群馬が引き受けてくださいました。それから1年、群馬の方々は本当に大変だったと思いますが、こんなに素晴らしい祭典を作り上げて下さったことに心から感謝です。

ぞう5000プロジェクト呼びかけ人 (51人 2014年8月16日現在 順不同)

小出隆司(「ぞうれっしゃがやってきた」原作者)/清水則雄(「ぞうれっしゃがやってきた」作詞者・愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団団長)/藤村記一郎(「ぞうれっしゃがやってきた」作曲者)/近藤直門(春日井ぞうれっしゃ合唱団代表)/石原則義(もと愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団団長)/山口直子(福島の思いつたえ隊・愛知のうたごえ協議会常任委員)/藤井茂(中村ぞうれっしゃ合唱団団長)/鮫島信子(中村ぞうれっしゃ合唱団・愛知のうたごえ協議会常任委員)/加納尚美(親と子のみどりの杜合唱団団長)/山下恵子(豊川親子合唱団たけのご団長)/立岩佳奈(蒲郡ぞう親子うたう会みかん代表)/間瀬滝子(いのちをはぐみ平和を願う合唱団「ほっと夜明け」代表)/河崎美栄子(蒲郡市職員いきいきコーラス部・蒲郡ぞう親子うたう会みかん)/家田麻里(愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団)/林明子(愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団)/伊藤百合子(いのちをはぐみ平和を願う合唱団「ほっと夜明け」)/長坂智志(港区中川学童保育所指導員)/荒川加奈子(岐阜・ワンダーランド代表)/奥村陽子(岐阜・ワンダーランド)/平野とも子(愛知・指揮者)/安藤咲(愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団)/青木美磨(愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団)/松本允韶(愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団)/立川努(愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団)/高木くみ子(岐阜・ワンダーランド)/植田健男(名古屋大学教育学部附属中学・高等学校校長 大学院教育発達科学研究科教授)/杉原幸子(大垣)/小林勉(石川のうたごえ協議会事務局長)/岩本達明(神奈川・指揮者)/中妻雅彦(愛知教育大学教職大学院 教授)/稲吉初美(蒲郡市吹奏楽団団長)/山本恵造(大阪・指揮者)/中嶋哲彦(名古屋大学 教授)/高砂保子(吹田ぞうれっしゃ合唱団代表・大阪のうたごえ協議会事務局長)/寺井保(奈良ぞうれっしゃがやってきた交流センター 代表・指揮者)/寺井真知子(女声コーラスはなみずき 代表)/森田直美(福島市立下川崎小学校保護者)/細江幸右(春日井九条の会事務局長)/山本高栄(愛知・合唱指揮者・声楽家・名古屋市立中学校教員)/齊藤清巳(福井センター合唱団指揮者)/井之下勝彦(神奈川ぞうれっしゃネットワーク事務局長)/森さよ子(三重・すいすいごんぼ)/会沢芽美(沖縄・シンガー)/校條均(岐阜・第30回全国教育のうたごえ祭典 in 多治見実行委員長・獣医師)/愛葉千景(蒲郡市職員互助会いきいきコーラス部・保育士チアリーディングにこりーず)/道家桂(三重のうたごえ協議会議長)/小島俊樹(名古屋市立高等学校教員組合 執行委員長)/石山久男(歴史教育者協議会会員)/白谷元弘(東三河うたの学校・愛知教職員合唱団きぼう)/川上貴子(大分・竹田混声合唱団事務局)/津波多佳子(神奈川・合唱団たんぼぼ)

メッセージ紹介

7月21日以降分随時掲載

森田直美 (福島市立下川崎小学校保護者)

福島からも来年、愛知へ行けないかと検討中です。去年お世話になった現中学1年生13人、来年6年生になる子どもたち18人に提案をしています。来年中学2年生になる子どもたちは、学校や部活の兼合いがあり、また来年6年生になる子どもたちも来年度の学校体制が決まらない中での提案のため、すべてが未知数ですが、戦後70年の節目に再び『福島発ぞうれっしゃ』が実現することを願って活動していきたいと思います。このプロジェクトの成功に少しでも力になれば幸いです。日本は再び戦争への道を選択しているように感じられます。しかし、それは子どもたちのためにも阻止しなければいけないと強く感じます。私たち一人一人の力は小さいけれど、多くの人が集まり、大きなうたごえを届けることで、この不穏な世の中に一石を投げられればと思います。

愛葉千景 (蒲郡市職員互助会いきいきコーラス部・保育士チアリーディングにこりーず)

どんな形でも、ぞうれっしゃに参加させていただくのはとてもうれしいです。

道家 桂(三重のうたごえ協議会議長)

東海のうたごえ仲間として、三重もできる限り協力したいと思います。5000人で歌ったらどんな合唱になるのか、今から楽しみです。

小島俊樹(名古屋市立高等学校教員組合 執行委員長)

「ぞう5000プロジェクト」を応援します。

石山久男(歴史教育者協議会会員)

いまこそ語りつぐべき 素晴らしい歴史の1コマをうたいあげたぞう列車の5000人大合唱を成功させ、平和への新しい大きな一歩へつなげましょう。

白谷元弘(愛知・東三河うたの学校・愛知教職員合唱団きぼう)

私はぞうれっしゃの歌と出会い、うたごえを始めました。まだこの歌を知らない若い人や子どもたちに、もっとこの歌を広げて一緒に歌いたいです。

川上貴子(大分・竹田混声合唱団事務局)

2014年8月31日(日)久住山のふもと、くじゅうサンホールに竹田で初めてぞうれっしゃの汽笛が鳴り響きま

す。竹田小学校3年生の教室から動き始めたぞうれっしゃ、5年生になったこの夏、たくさんの大人を巻き込んでの全曲演奏が実現しました。2年前は紙芝居で表現した大人の部分のソロも合唱も今回は楽譜通りに聞かせられます。子どもたちにとっては初めての全曲演奏、きっと夏休み最後の大きな思い出になることでしょう。舞台と客席が一体となった感動を是非一緒に味わいたいと思います。また、竹田混声合唱団にとっても初めての取り組み。これまで34回の定演で一度も経験しなかった「ぞうれっしゃ」演奏と子どもたちとの共演です。練習が進むにつれて内容の深さと重さに考えさせられ、合同練習では子どもたちのパワーに圧倒され、平均年齢70歳の団員たちはずいぶん力をもらいました。子どもたちの幸せと平和を願ううねりのひと波となって合流したいと思っています。

津波多佳子（神奈川・合唱団たんぼぼ）

先週教育のうたごえ祭典で、サラサとルルジ団で参加し、藤村先生から、そして、昨日、神奈川ぞうれっしゃネットワークから、お知らせを頂き、早速メールしました。是非歌いに行きたいと思っています。とりあえずFBに載せておきました。声かけしてみます(^^)v

ぞうれっしゃ合同演奏を

「ぞうれっしゃ」を初めて歌う人も大歓迎
(ただし20分のリハーサルには必ず参加ください)
楽譜を見て歌ってもだいじょうぶです。



どなたでも参加できます。あなたも一緒に！

- 2014名古屋中地区のうたごえフェスティバル
- 8月31日(日) 13:30開演
- 会場：名古屋市教育センター（名鉄「神宮前」駅下車、徒歩5分）
＊ いろいろな合唱団・サークルが登場し演奏する中で
「ぞうれっしゃ」合同演奏のステージがあります。
- 曲目 「ぞうれっしゃがやってきた」より
「ぞうれっしゃよはしれ」「平和とぞうと子どもたち」
- 指揮：藤村記一郎 ピアノ：小川真奈
ぞう5000プロジェクト「ぞうれっしゃ合同合唱団」
- 参加協力費 一般800円 大学生・シニア500円 小中高・障300円
鑑賞無料（鑑賞整理券必要）
- 主催：名古屋中地区のうたごえフェスティバル実行委員会
- 後援：名古屋市教育委員会・愛知県教育委員会
愛知のうたごえ協議会・名古屋市教職員労働組合

集合：11時15分 会場ロビー
舞台リハーサル：11時55分～予定（変更があります・当日の進行表で確認ください。）
昼食：各自で持参してください。
本番：15時55分頃（予定）
衣装：上各ぞうれっしゃTシャツかそれに準ずる（明るい色のTシャツ）・下自由

参加希望する方(団体)は

E-mail：zoo5000@freeml.com または電話 090-8185-5013 山口までご連絡ください。